

追跡「執行部の答弁は実行されているのか？」 一般質問のその後



手すりが取り付けられた庁舎トイレ

■問
「トイレSSO」
庁舎やアザレアホール等、和式トイレが多く手すりもありません。お年寄りの方や、足の不自由な方がお困りだろうと思っております。早急にトイレの改修を行っていただきたい。
■答 中嶋町長
既存の和式トイレをすべて洋式化することは非常に難しいと思っております。三基あるうちの二基

■問
「トイレSSO」
庁舎やアザレアホール等、和式トイレが多く手すりもありません。お年寄りの方や、足の不自由な方がお困りだろうと思っております。早急にトイレの改修を行っていただきたい。
■答 中嶋町長
既存の和式トイレをすべて洋式化することは非常に難しいと思っております。三基あるうちの二基

過去の一般質問の対応状況を追ってみました。

※八箇所のトイレ、いずれも入口に近い側の和式トイレ一箇所に手すり付けています。
◇取り付け日
・一階トイレ 四箇所
平成二十年二月九日
・二階トイレ 四箇所
平成二十年三月二十九日
◇取り付け費用
十八万二千七百円



屋根が設置された須恵中央駅「駐輪場」

■問
「中央駅駐輪場の整備と周辺を明るく」
須恵中央駅の駐輪場には屋根がありません。高校生がよく利用しているようですが雨ざらしのようです。
屋根をつけてもつと周りを明るくすることはできないものか。

■答 中嶋町長
周辺歩道の街灯については、大体設置されておりましたが、暗くない状況と把握しています。
駅前広場の整備計画があり、それがなければ駐輪場への屋根の設置という方向で行きたいと思っておりますが、とりあえず駐輪場の照明についてはすぐにでも取りかかっていたいと思っております。
（平成十九年三月定例会）
◇検討結果
やはり、屋根がないというところで利用者は雨天時の鍵の取り付け・取り外し等に大変困っておりますので、そのような不便を解消するために、駐輪場のほぼ全面に屋根を設置しました。
◇工期
平成二十年一月二十九日
～三月二十一日
（五十三日間）
◇工事費
四百七十七万七千五百円

議長通信



藤石 豊 議長

九月議会を終えて

平成二十年第三回九月定例議会が、九日から十九日までの十一日間の日程で行われました。上程されました提出議案は、全て可決承認されました。

特に、平成十九年度の決算認定の審査は、議員全員による決算審査特別委員会を設置し、予算執行の状況や、税金の滞納に対する活発な批判意見が出されました。

決算の認定は、議会の権限の基本である議決権の一つであり、その機能を十分發揮し、民主的かつ能率的に、公正な行政運営が行なわれているか監視検証するものです。
住民自治の視点と、立場にたつて考え、議会と執行部の二元代表制の中核として、積極的に能動的な活動を期待される議会運営を、実践していきたいと思っております。
”まさに今、そのとき“
昨今、あらゆる分野で時代の動きや流れが、急速に変化しています。景気が不透明で沈滞しているときこそ、国であり地方であり、議会（議員）が働き、頑張らなければならぬと思っております。
今後も住民の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

町長報告



中嶋 裕史 町長

認定子ども園「第二幼稚園」建設計画
当町を取り巻く行政財政環境は依然厳しい状況のままであり、合併問題についても関係各町の動向を見据えながら対応していかねばならない状況であります。
また、現在では定住自立権構想や道州制問題など新たな動きも見られ、須恵町にとって最良の方向性を慎重に検討していかなければなりません。既存施設である東幼稚園

園は昭和四十七年、かやの保育所は昭和五十年建設により老朽化が進み、いずれにしても近い将来において建設を余儀なくされています。
このような状況の中で第一次幼稚園・保育所一元化審議会からの建議書でも指摘を受けています。須恵町に住む就学前の子どもたちが保育に欠ける子・欠けない子といふことで通園する施設が

異なること、そして、受ける保育・教育に差があることはならないこと。そして、一貫した子ども教育支援を実施することなどを考慮すると、財政状況は厳しくとも東幼稚園とかやの保育所を統合した施設として第二幼稚園を実施したいと考えています。
建設予定地については、県道志免須恵線旅石八幡宮バス停横の農地と町有地とし、平成二十四年四月に開園したいと考えています。
平成二十年十月に第二次幼稚園・保育所一元化審議会を組織し、施設建設方法や運営方法について審議していただき、その結果を遅くとも来年十月までに報告していただいた上で、議会の意見も十分聞きながら「認定子ども園第二幼稚園」を建設したいと考えています。